

例題 分数の種類

- ・真分数：分子が分母より小さい ($\frac{2}{5}$ など)
- ・仮分数：分子が分母と同じか大きい ($\frac{7}{5}$ など)
- ・帯分数：整数と真分数の組み合わせ ($1\frac{2}{5}$ など)

① 次の分数は真分数、仮分数のどちらですか。

(1) $\frac{3}{4} \rightarrow$ () (2) $\frac{5}{3} \rightarrow$ ()

(3) $\frac{7}{7} \rightarrow$ () (4) $\frac{2}{9} \rightarrow$ ()

② 仮分数を帯分数に直しましょう。

(1) $\frac{5}{3} =$ (2) $\frac{7}{4} =$

③ 計算しましょう。

(1) $\frac{2}{5} + \frac{1}{5} =$ (2) $\frac{4}{7} - \frac{2}{7} =$

ポイント：同じ分母の分数のたし算・ひき算は、分子だけを計算します。分母はそのままです。